

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 1 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者の自発行為の援助、支援	利用者自身が有する能力を発揮し、また役割をもってもらい生活意欲、活気が高まる場所を考え提供していく	地域における活動を職員が行事や取り組みを知り利用者と共に学び一歩踏み出す機会を構築していく。言葉や行動など表面的な事だけに囚われずなぜそういった言動になるか見極める。ミーティングなど有効に使い認識を持ってもらう。	12ヶ月
2		職員一人ひとりが責任感をもつ上で、個々で抱え込むことがある。チームケアを実践していくなかで情報の伝達がかみ合わないことがある	職員間のを図りチームケア充実していく	利用者の介護を見直す時間を持つこと問題点や、こうしたら良かったというケアをミーティング、カンファレンス、申し送りノート活用して認識を持ってもらう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。